

【FdData 中間期末：中学社会歴史：平安】

[\[桓武天皇の時代\]](#) / [\[東アジアの変化\]](#) / [\[摂関政治\]](#) / [\[国風文化\]](#) / [\[浄土信仰\]](#) / [\[武士の成長\]](#) / [\[院政・源氏と平氏\]](#) / [\[平清盛の政治\]](#) / [\[総合問題\]](#) / [\[FdData 中間期末製品版のご案内\]](#)

[\[FdData 中間期末ホームページ\]](#) 掲載の pdf ファイル(サンプル)一覧

※次のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると、新規ウィンドウが開きます

社会：[\[社会地理\]](#)、[\[社会歴史\]](#)、[\[社会公民\]](#) ([Shift]+左クリック)

理科：[\[理科 1 年\]](#)、[\[理科 2 年\]](#)、[\[理科 3 年\]](#) ([Shift]+左クリック)

数学：[\[数学 1 年\]](#)、[\[数学 2 年\]](#)、[\[数学 3 年\]](#) ([Shift]+左クリック)

※全内容を掲載しておりますが、印刷はできないように設定しております

【】平安京と東アジアの変化

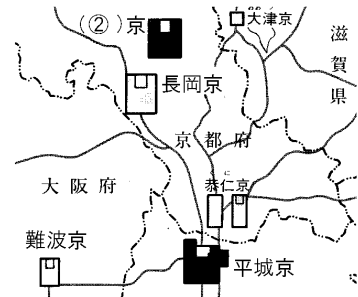
【】桓武天皇の時代

[平安京]

[問題](2 学期中間改)

次の文の①，②に適語を入れよ。

奈良時代の後半には、貴族や僧の間で勢力争いが激しくなり、政治が混乱した。そこで(①)天皇は、新しい都で政治を立て直そうとして、784年に都を長岡京に移し、次いで794年に都を(②)京(現在の京都市)に移した。そのさい、仏教の勢力が政治と結びつくのをきらい、奈良にある寺が(②)京に移ることを禁じた。この後の約400年間を平安時代という。



[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 桓武 ② 平安

[解説]

奈良時代の後半には、貴族や僧の間で勢力争いが激しくなり、政治が混乱した。そこで、桓武天皇は、新しい都で政治を立て直そう

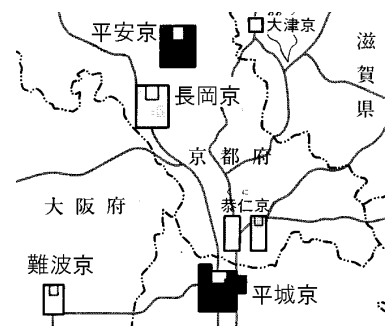
として、784年に都を長岡京に移し、ついで794年に都を平安京(今の京都市)に移した。そのさい、仏教の勢力が政治と結びつくのをきらい、奈良にある寺が平安京に移ることを

禁じた。(鳴くよ(794)ウグイス平安京) 794年から1185年の約400年間を平安時代という。

[[平安京]]

794年 **桓武天皇**

貴族や僧の間の勢力争いで政治が混乱したため



※出題頻度：「貴族や僧の間で勢力争いが激しくなり、政治が混乱したため○」「桓武天皇◎」
「長岡京△」「794年△」「平安京(京都市, 地図)◎」「平安時代△」
(頻度記号：◎(特に出題頻度が高い), ○(出題頻度が高い), △(ときどき出題される))

[問題](2 学期中間)

8世紀末に都が現在の京都市の位置に移された。これについて、次の各問いに答えよ。

- (1) 都を移した天皇は誰か。
- (2) その都の名は何か。
- (3) 都を移したのは西暦何年か。
- (4) 都を移した理由としてあてはまるものを次から1つ選べ。
ア 奈良の都がせまくなったため。
イ 貴族や僧の間で勢力争いが激しくなり、政治が混乱したため。
ウ 朝廷の税による収入がふえたため。

[解答欄]

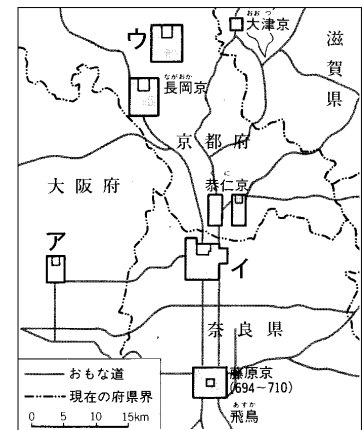
(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 桓武天皇 (2) 平安京 (3) 794年 (4) イ

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 都を平安京に移した天皇は誰か。
- (2) 都を平安京に移したのは何年のことか。
- (3) 平安京は現在の何市にあたるか。
- (4) 平安京の位置を右の資料中のア～ウから1つ選び、記号を書け。
- (5) (1)の天皇が平安京へ都を移した理由を「貴族や僧」「混乱」という語句を使って説明せよ。
- (6) 平安京が完成する10年前におかれた、未完成に終わった都を何というか。
- (7) (2)以降、鎌倉幕府が成立するまでの約400年間を何時代というか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			
(6)	(7)		

[解答](1) 桓武天皇 (2) 794年 (3) 京都市 (4) ウ (5) 貴族や僧の間で勢力争いが激しくなり、政治が混乱したため。 (6) 長岡京 (7) 平安時代

[東北への支配の拡大]

[問題](2 学期中間改)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

平安時代初期のころ、律令国家の支配が及んだのは関東地方までであった。東北地方に住む人々は、朝廷から異種の文化をもつ異民族あつかいにされ、蝦夷と呼ばれた。朝廷はしだいに東北地方への支配を拡大していったが、これに対し蝦夷の人々は、アテルイを指導者として激しく抵抗した。桓武天皇は、797年に(①)を(②)に任命した。801年、(①)は、4万人の朝廷軍を率いて胆沢地方を平定し、翌年、大きな胆沢城(右図)を造った。アテルイは、軍を率いて降伏した。



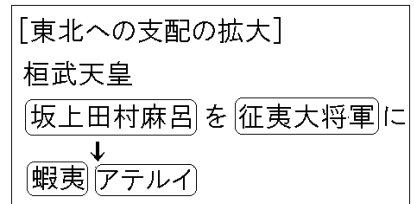
[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 坂上田村麻呂 ② 征夷大將軍

[解説]

平安時代初期のころ、^{りつりょう}律令国家の支配が及んだのは関東地方までであった。東北地方に住む人々は、^{ちやうてい}朝廷から異種の文化をもつ^{いみんぞく}異民族あつかいにされ、^{えみし}蝦夷と呼ばれた。朝廷はしだいに東北地方への支配を拡大していったが、



これに対し蝦夷の人々は、アテルイを指導者として激しく抵抗した。

桓武天皇は、797年に^{さかのうえのたむらまろ}坂上田村麻呂を^{せいたいしやうぐん}征夷大將軍に任命した。801年、坂上田村麻呂は、4万人の朝廷軍を率いて胆沢地方を平定し、翌年、大きな胆沢城を造った。アテルイは、軍を率いて^{こうふく}降伏した。



※出題頻度：「坂上田村麻呂◎」「征夷大將軍◎」「蝦夷○」「アテルイ○」「胆沢城△」

[問題](2 学期中間)

平安時代のころの東北地方のようすについて、次の各問いに答えよ。

- (1) 東北地方に住み、律令国家の支配に対して強く抵抗を続けた人々を何というか。
- (2) 朝廷に抵抗した(1)の指導者は誰か。
- (3) 801年に、4万人の朝廷軍を率いて胆沢地方を平定し、翌年、大きな胆沢城を造り、(2)を降伏させた人物は誰か。
- (4) (3)の人物が任命されていた役職を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 蝦夷 (2) アテルイ (3) 坂上田村麻呂 (4) 征夷大將軍

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 797 年，律令国家の支配に抵抗する人々を征服するため，桓武天皇は，①誰を，②何という職に任命したか。

(2) (1)の人物が派遣された地方を，次から 1 つ選べ。

[九州地方 四国地方 東北地方 北海道地方]

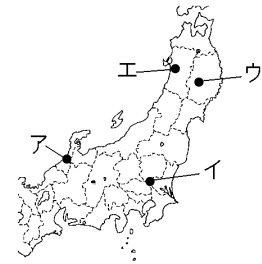
(3) この当時，(2)に住む人々は何と呼ばれていたか。

(4) (3)の指導者の名前を答えよ。

(5) (1)①の人物が平定した地に築いた城を，次の[]から選べ。

[大野城 多賀城 胆沢城 安土城]

(6) (5)の城の位置を右の地図中のア～エから 1 つ選べ。



[解答欄]

(1)①	②	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)	

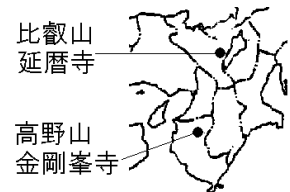
[解答](1)① 坂上田村麻呂 ② 征夷大將軍 (2) 東北地方 (3) 蝦夷 (4) アテルイ
(5) 胆沢城 (6) ウ

[空海と最澄]

[問題](2 学期期末改)

次の文の①，②に適語を入れよ。

9 世紀のはじめに，遣唐使とともに唐にわたった 2 人の人物によって仏教の新しい宗派が日本に伝えられた。すなわち，(①)は右図の高野山に金剛峯寺を建てて真言宗を開き，(②)は比叡山に延暦寺を建てて天台宗を開いた。



[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 空海 ② 最澄

【解説】

奈良時代，仏教が政治と結びついて腐敗したため，桓武天皇は僧侶の資格を厳しくするなどして，それをあらためようとした。これに応じて仏教界にも改革の動きが起こった。最澄と空海は，教典の研究を中心とする奈良仏教にあきたらず，仏教の本来のあり方を求めて修行を重ね，遣唐使にしたがって唐にわたった。

帰国後，最澄は比叡山に延暦寺(滋賀県・京都府)を建てて天台宗を，空海は高野山に金剛峯寺(和歌山県)を建てて真言宗を開いた。いずれも，人里はなれた山奥の寺で学問や厳しい修行を行った。やがてこの新しい仏教は，貴族たちの間に広く受け入れられていった。

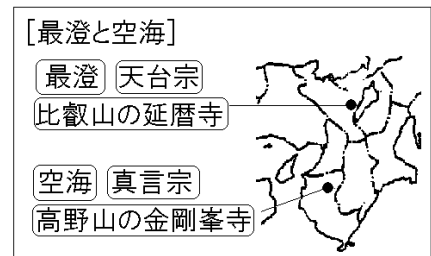
なお，8世紀ごろから，仏教と神道が融合する神仏習合が起こった。

※この単元で覚えておかなければならない語句は8つもあるため覚えにくい。このような場合，適当な語呂合わせで覚えるのがよい。例えば，

- ・祭典火炎(さいてんひえん)：さい(最澄) てん(天台宗) ひ(比叡山) えん(延暦寺)
- ・空港に新婚(くうこうにしんこん)：くう(空海) こう(高野山) しん(真言宗) こん(金剛峯寺)

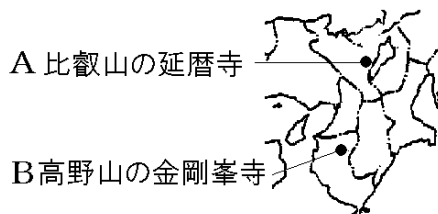
※出題頻度：「最澄・天台宗◎」「比叡山の延暦寺○」

「空海・真言宗◎」「高野山の金剛峯寺○」



【問題】(後期中間)

次の地図の A と B に寺院を構えた僧の名前と宗派を書け。



【解答欄】

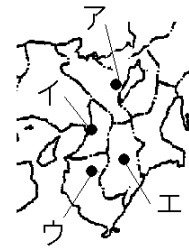
A 名前：	宗派：	B 名前：	宗派：
-------	-----	-------	-----

【解答】A 名前：最澄 宗派：天台宗 B 名前：空海 宗派：真言宗

[問題](1 学期期末)

次の表の①～⑥に適語を入れよ。また、a、bの場所を右の地図のア～エから選べ。

人物(開祖)	宗派	寺院	場所
(①)	(②)宗	高野山(③)寺	a
(④)	(⑤)宗	比叡山(⑥)寺	b



[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	a	b

[解答]① 空海 ② 真言 ③ 金剛峯 ④ 最澄 ⑤ 天台 ⑥ 延暦 a ウ b ア

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 最澄や空海が仏教を学んだ中国の王朝名を答えよ。
- (2) 最澄や空海によって仏教の新しい宗派が伝えられたが、その特色にあてはまるものを次から1つ選べ。
 - ア 各地で阿弥陀堂がさかんにつくられた。
 - イ 念仏を唱えて阿弥陀如来にすがることにといた。
 - ウ 人里はなれた山奥の寺で学問や厳しい修行を行った。
 - エ 国ごとに国分寺と国分尼寺がつけられた。
- (3) 空海が開いた金剛峯寺は現在の何県にあるか。
- (4) 8世紀ごろから、仏教と神道が融合することが起こったが、これを何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 唐 (2) ウ (3) 和歌山県 (4) 神仏習合

[解説]

(2)アは平安後期の浄土信仰。イは鎌倉時代の浄土宗・浄土真宗など。エは奈良時代

【】 東アジアの変化

[遣唐使の停止]

[問題](1 学期期末改)

9 世紀になると唐では国内で反乱があいつぎ、勢力が急速におとろえた。894 年に遣唐使に任命されたある人物は、唐のおとろえと往復の危険を理由に遣唐使の停止をうったえて認められ、これ以降遣唐使は派遣されなくなった。この人物は、その後、藤原氏の陰謀によって大宰府(福岡県)に左遷された。遣唐使の停止をうったえたこの人物は誰か。

[解答欄]

--

[解答]菅原道真

[解説]

7 世紀の初めに隋にかわって中国を統一した唐は、その後、発展をとげた。日本は遣唐使を通じてその文化や政治制度を取り入れた。しかし、9 世紀後半には唐の勢力がおとろえ、もうそれ以上学び取るべきものは少なくな

[遣唐使の停止]

894年: 菅原道真が建白

理由: 唐のおとろえと往復の危険

っていた。遣唐使に任命された菅原道真は、894 年、唐のおとろえと往復の危険を理由に遣唐使停止の建白を出して承認された。(白紙(894)に返せ遣唐使)

菅原道真は、藤原氏をおさえるために天皇によって引き立てられた人であるが、その後、藤原氏の陰謀によって大宰府(福岡県)に左遷された。

※出題頻度: 「菅原道真◎」「遣唐使の停止○」「唐のおとろえと往復の危険のため○」

[問題](2 学期中間)

9 世紀になると唐では国内で反乱があいつぎ、勢力が急速におとろえた。それらを理由に日本から使節の派遣を停止した。これについて、次の各問いに答えよ。

- (1) 停止した使節を何というか。
- (2) (1)の停止を進言した人物はだれか。
- (3) (1)を停止することにした理由として適切でないものを 1 つ選べ。
 - ア 学ぶものが少なくなったから。
 - イ 唐が減んだから。
 - ウ 航海が危険だったから。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 遣唐使 (2) 菅原道真 (3) イ

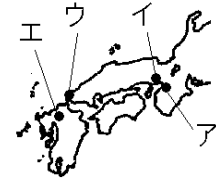
[解説]

(3) イが誤り。遣唐使停止は 894 年で、唐の滅亡は 907 年である。

[問題](1 学期期末)

遣唐使の停止について次の各問いに答えよ。

- (1) 遣唐使を停止したのは西暦何年のことか。
- (2) 遣唐使を停止することを進言した人物は誰か。
- (3) 遣唐使を停止することを訴えた理由を「唐」「危険」という語句を用いて、説明せよ。
- (4) 藤原氏の陰謀で、(2)の人物が左遷された「大宰府」の場所を、右の地図中ア～エから1つ選び、記号で書け。



[解答欄]

(1)	(2)	
(3)		(4)

[解答](1) 894年 (2) 菅原道真 (3) 唐のおとろえと往復の危険のため。 (4) エ

[宋・高麗]

[問題](2 学期期末改)

中国では、唐が907年に滅び、数十年の内乱の後、960年に(X)が国内を統一した。朝鮮半島では936年に高麗がおこり、やがて新羅をほろぼした。日本は(X)や高麗とは正式な国交を結ばなかったが、両国の商人が交易を行った。Xの王朝名を書け。



[解答欄]

[解答]宋

[解説]

中国では、唐が907年に滅び、数十年の内乱の後、960年に宋が国内を統一した。朝鮮半島では936年に高麗がおこり、やがて新羅をほろぼした。日本は宋や高麗とは正式な国交を結ばなかったが、両国の商人が交易を行った。

[東アジアの変化]	
894年	遣唐使の停止
907年	唐が滅ぶ
936年	高麗が朝鮮半島を統一
960年	宋がおこる



※出題頻度：「宋○」「高麗○」

[問題](前期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 新羅を滅ぼし、朝鮮半島を統一した国の名前を書け。
- (2) 唐に代わって中国を統一した国の名前を書け。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

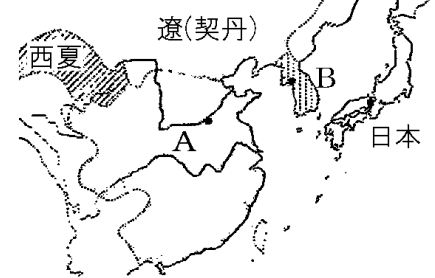
[解答](1) 高麗 (2) 宋

[問題](1 学期期末)

右の資料を見て、次の各問いに答えよ。

- (1) 資料中の A の王朝名を書け
- (2) 資料中の B の国名を書け。
- (3) 資料中の A, B の国と日本との関係として正しいものを次のア～オから 2 つ選び記号で答えよ。
 - ア 朝廷からたびたび使節を送った。
 - イ 正式な国交は結ばれなかった。
 - ウ 貿易は禁止されていた。
 - エ 商人を通じ、文物が輸入された。
 - オ 日本は A, B の連合軍と戦って敗れた。

[11世紀の東アジア]



[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 宋 (2) 高麗 (3) イ, エ

【】 摂関政治と国風文化

【】 摂関政治

[藤原氏の勢力拡張方法]

[問題](後期期末)

藤原氏は、自分の娘を(X)のきさきにし、その子を次の(X)に立てることで勢力をのばした。文中の X に適語を入れよ。

[解答欄]

[解答]天皇

[解説]

藤原氏は他の貴族をしりぞけて次第に権力をにぎっていったが、その秘訣^{ひけつ}は、自分の娘を天皇のきさきとすることであった。娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇に立てることで勢力をのばした。

[藤原氏の勢力拡張方法]

娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇に立てることで勢力をのばした。

藤原氏の全盛時代を築いた藤原道長^{みちなが}は 4 人の娘をつぎつぎに皇后^{こうごう}や皇太子妃^{こうたいしひ}として、30 年にわたって朝廷内で大きな権勢^{けんせい}をふるった。

※当時の貴族社会では、子供は母方の家で育てられる習慣であった。天皇と藤原道長(など)の娘であるきさきとの間に生まれた男の子(将来の天皇)は、きさきの実家である藤原道長のもとで育てられたので、おじいさんである藤原道長は将来の天皇になるこの男の子にとって身近な存在となった。幼くして即位^{そくい}した場合、藤原道長がその後見役^{こうけんやく}(摂政^{せつしょう})になるのは自然の成り行きである。

※出題頻度:「自分の娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇に立てることで勢力をのばした◎」

[問題](1 学期期末)

藤原氏はどのようにして勢力をのばしたか。次の文の()に適切な文をあてはめて、説明文を完成させよ。

「自分の娘を()、その子を次の天皇に立てることで勢力をのばした。」

[解答欄]

[解答]天皇のきさきにし

[問題](2 学期中間)

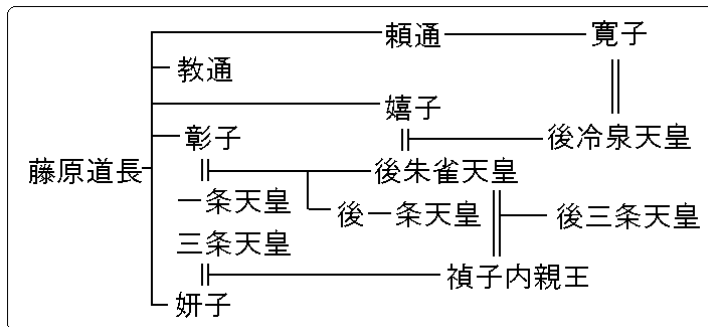
藤原氏はどのようにして勢力をのぼしたか。「娘」「天皇」「きさき」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

[解答]自分の娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇に立てることで勢力をのぼした。

[問題](2 学期中間)

次の系図を見て、後の各問いに答えよ。



- (1) 上の系図は、天皇家と何氏との関係を示したもののか。
- (2) 一条天皇と三条天皇のきさきは、だれの娘か。系図中から選べ。
- (3) (2)の人物にとって、後一条天皇はどのような関係にあたるか。
- (4) 系図から、(2)の人物がどのようにして勢力をのぼしたことがわかるか。簡潔に書け。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) 藤原氏 (2) 藤原道長 (3) 孫 (4) 自分の娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇に立てることで勢力をのぼした。

[摂関政治]

[問題](2 学期中間)

藤原氏は天皇が幼い時には摂政，成長してからは関白という職について、政治の実権をにぎったが、このような政治を何というか。

[解答欄]

[解答]摂関政治

【解説】

他の貴族^{きぞく}をしりぞけて勢力をのぼした藤原氏^{ふじわらし}は、9世紀後半には、天皇が幼いときは摂政^{せつしょう}、成人してからは関白^{かんぱく}の職につき、政治の実権をにぎるようになった。これを摂関政治^{せつかんせいじ}という。

[藤原氏の摂関政治]
天皇が幼いときは摂政
天皇が成人すると関白

※出題頻度：「摂関政治◎」「摂政◎」「関白◎」

【問題】(前期期末)

藤原氏が行った政治について説明した次の文の①、②に入る言葉を[]から選べ。

藤原氏は自分の娘を天皇のきさきにし、生まれた子を次の天皇にすることで勢力をのぼした。天皇が幼い間は(①)、成人後は(②)の地位について政治を行った。このような政治を摂関政治という。

[国司 関白 摂政]

【解答欄】

①	②
---	---

【解答】① 摂政 ② 関白

【問題】(2学期中間)

次の文を読んで、後の各問いに答えよ。

(①)氏は他の貴族をしりぞけて勢力をのぼし、9世紀後半には、天皇が幼少のときは(②)、成長してからは(③)という職について政治の実権をにぎった。

- (1) 文中の①～③にあてはまる語句を答えよ。
- (2) 下線部について、この政治を何というか。

【解答欄】

(1)①	②	③	(2)
------	---	---	-----

【解答】(1)① 藤原 ② 摂政 ③ 関白 (2) 摂関政治

【問題】(2学期期末)

摂関政治とは、どのような政治か、「摂政」「関白」という語句を使って説明せよ。

【解答欄】

【解答】天皇が幼いときは、摂政として、天皇が成人に達したときは、関白として政治を行うこと。

[摂関政治の最盛期]

[問題](後期中間)

藤原氏の摂関政治は、「この世をばわが世とぞ思う望月の欠けたることも無しと思えば」という和歌をよんだ(X)と、その子藤原頼通の時代に全盛期を迎えた。Xにあてはまる人物名を答えよ。

[解答欄]

[解答]藤原道長

[解説]

藤原氏は 11世紀ころ、藤原道長とその子藤原頼通の時代に全盛期を迎えた。藤原道長は4人の娘をつぎつぎに皇后や皇太子妃とし、30年にわたって権勢をふるった。(威令広(1016)まる道長さん)道長は、娘の一人を天皇のきさきとすることに成功したとき、自分

[摂関政治の最盛期]
11世紀に最盛期
藤原道長・藤原頼通

の権勢が絶頂期にあるうれしさを「この世をばわが世とぞ思う望月の欠けたることも無しと思えば (この世は私のためにあるようなものだ。満月の欠けたところがないように私の思うようにならない事は一つも無い) 」という歌で表している。藤原道長の子である頼通は、3天皇50年間にわたって摂政・関白をつとめ、我が世の栄華を楽しんだ。

※出題頻度：「11世紀△」「藤原道長◎」「この世をばわが世とぞ思う望月の欠けたることも無しと思えば○」「藤原頼通○」

[問題](後期中間)

次の文中の①～③に適語を入れよ。

9世紀になると都では藤原氏が勢力を強めてきた。天皇が幼いときは摂政として、成人してからは関白として天皇にかわって政治を行うようになった。これを(①)政治という。11世紀、藤原氏の(①)政治は、「この世をばわが世とぞ思う望月の欠けたることも無しと思えば」という歌をよんだ(②)と、その子(③)の時代に全盛期を迎えた。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 摂関 ② 藤原道長 ③ 藤原頼通

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 藤原氏の全盛期として適切なものを次の[]から 1 つ選べ。

[9 世紀 10 世紀 11 世紀 12 世紀]

(2) 藤原氏の摂関政治の全盛期は(①)とその子(②)の時代であった。文中の①, ②に適する人物名を答えよ。

(3) (2)の①がよんだ次の歌の A, B に適語を入れよ。

「この世をば(A)とぞ思う (B)の欠けたることもなしと思へば」

[解答欄]

(1)	(2)①	②	(3)A
B			

[解答](1) 11 世紀 (2)① 藤原道長 ② 藤原頼通 (3)A わが世 B 望月

[新しい税と国司の変化]

[問題](1 学期期末)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

藤原氏の摂関政治は、藤原道長とその子藤原(①)のころが最もさかんであった。しかし、地方の政治はほとんど(②)にまかされたので、自分の収入を増やすことだけにはげんだり任地に代理を送って収入だけを得たりする(②)が多くなり、地方の政治は乱れた。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 頼通 ② 国司

[解説]

班田收授法が次第に行われなくなり、10 世紀になると、朝廷は、租・調・庸という税の取り立てをあきらめ、かわりに、実際に耕している田の面積に応じて、租・調・庸・労役に当たる分の米を納めさせることにした。朝廷は、国司の権限を強め、税の取り立て方などを、ほとんど国司に任せるようになった。こうした政策により、朝廷にとって必要な最低限の収入が確保され、貴族への給料もここからまかなわれた(このころの荘園は、まだ規模が小さく、貴族たちは、主に朝廷からの給料で暮らしていた)。

国司の中には、取り立てた税のうち、一部を朝廷に納め、残りは自らの収入にする者も多かった。また、任命された国に代理人を送って、収入を得るだけの国司が多くなり、地方の政治は次第に乱れていった。国司たちは、国司を任命したり推薦したりする権限を持つ天皇や貴族に、多くのおくり物を届けた。

※出題頻度：この単元はたまに出題される。

[問題](2 学期中間)

平安時代の地方の様子について、次のように書き出した。この文の続きとして、()にはいる最も適切な文を、下のア～エから 1 つ選べ。

平安時代、政治の実権は、藤原氏がにぎっていた。()

ア そのため、地方にも藤原氏の監視が行き届き、地方政治は安定した。

イ しかし、地方の政治は国司にまかせきりになり、不正を行う国司も出て、地方の政治は乱れた。

ウ しかし、地方では農民中心の政治が完成しており、藤原氏の影響はなかった。

エ しかし、地方では藤原氏の影響は弱く、地方に住む人々は豊かな生活ができた。

[解答欄]

[解答]イ

【】国風文化

[国風文化]

[問題](前期期末)

平安時代、漢字を変形して仮名文字が作られ、細やかな感情をそのまま書き表すことができるようになり、多くのすぐれた文学作品が生まれた。このように、唐風の文化をふまえながらも、日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化を何というか。

[解答欄]

--

[解答]国風文化

[解説]

平安時代半ばの貴族たちは、唐風の文化をふまえながらも、日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化を生み出していった。これを国風文化という。

国風文化のなかで一番重要なのは、わが国独自の仮名文字が発明されたことである。それまで、文章は漢字を用いて漢文

で書くか、万葉仮名のように漢字の音を借用して書き表すよりほかなかった。例えば、「から衣 すそに取りつき 泣く子らを 置きてぞ来ぬや 母なしにして」という万葉集に収められている防人の歌は、もともと万葉仮名で「可良己呂武須宗…」と書き表されるが、これは書くのも読むのも大変であった。そこで、漢字の一部をとって片仮名が作られ、万葉仮名に使われた漢字のくずし字から平仮名が作られた。平仮名はおもに女性の間で使われた。仮名文字は、それまでの漢文と違って、細やかな感情をそのまま書き表すことを容易にし、文学の発達をもたらした。

※出題頻度：「国風文化◎」「日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化△」
「仮名文字◎」「片仮名△」「平仮名△」

[国風文化]

日本の風土や生活、
日本人の感情に合った文化

仮名文字の発明

[問題](1 学期期末)

次の文章中の①、②に適語を入れよ。

平安時代半ばの貴族たちは、唐風の文化をふまえながらも、日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化を生み出していった。これを(①)文化という。漢字を変形した(②)文字が生まれ(漢字の一部をとった片(②)、漢字のくずし字から平(②))、それまでの漢文と違って、細やかな感情をそのまま書き表すことができるようになり、古今和歌集、源氏物語、枕草子などのすぐれた文学作品が生まれた。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 国風 ② 仮名

[問題](前期期末)

平安時代の半ば、日本の風土に合った文化が発達した。次の各問いに答えよ。

- (1) この文化を何というか。
 (2) 右の資料について、次の①, ②, ④に適語を入れよ。③は()内より適語を選べ。

安	あ	あ	あ	阿	ア
以	い	い	い	伊	イ
宇	う	う	う	宇	ウ
夜	え	え	え	江	エ
於	お	お	お	於	オ

漢字の一部をとって(①)仮名が作られ、万葉仮名に使われた漢字のくずし字から(②)仮名が作られた。(②)仮名はおもに③(男性/女性)の間で使われた。漢字をもとにつくられたこのような文字を(④)という。

[解答欄]

(1)	(2)①	②	③
④			

[解答](1) 国風文化 (2)① 片 ② 平 ③ 女性 ④ 仮名文字

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 国風文化の特徴を正しく説明した文を次のア～ウから 1 つ選べ。
 ア 中国や西アジア、インドなどの文化の影響を受けた文化。
 イ 仏教と唐の文化の影響を強く受けた文化。
 ウ 日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化。
 (2) 平安時代半ばにすぐれた文学作品が作られるようになった理由を、「仮名文字」「細やかな感情」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

(1)
(2)

[解答](1) ウ (2) 仮名文字が作られたことによって細やかな感情を書き表すことができるようになったから。

[問題](2 学期期末)

平安時代の中ごろ、国風文化といわれる文化が栄えた。この国風文化とはどのような文化か。「風土や生活」「感情」という語句を用いて説明せよ。

[解答欄]

--

[解答]日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化。

[源氏物語・枕草子・古今和歌集]

[問題](2 学期中間改)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

仮名文字は, それまでの漢文と違って, 細やかな感情をそのまま書き表すことを容易にし, 文学の発達をもたらした。小説では紫式部の(①)物語, 随筆では清少納言の(②)草子が名高い。和歌の分野では, 紀貫之が編集した古今和歌集がある。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 源氏 ② 枕

[解説]

仮名文字は, それまでの漢文と違って, 細やかな感情をそのまま書き表すことを容易にし, 文学の発達をもたらした。小説ではむらさきしきぶ紫式部のげんじものがたり源氏物語, 随筆ではせいしょうなごん清少納言のまくらのそうし枕草子が名高い。和歌の分野では, きのつらゆき紀貫之が編集したこきんわかしゅう古今和歌集がある。

[仮名文字→すぐれた文学作品]

源氏物語	紫式部
枕草子	清少納言
古今和歌集	紀貫之らが編集

※出題頻度: 「源氏物語・紫式部◎」「枕草子・清少納言◎」「古今和歌集・紀貫之○」

[問題](1 学期期末)

次の文章中の①~④に適語を入れよ。

平安時代, 漢字を変形した(①)文字が生まれ, それまでの漢文と違って, 細やかな感情をそのまま書き表すことができるようになり, 文学が発達した。紀貫之らが編集した(②)和歌集, 紫式部の(③), 清少納言の(④)などのすぐれた文学作品が生まれた。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 仮名 ② 古今 ③ 源氏物語 ④ 枕草子

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 源氏物語の作者は誰か。
- (2) 枕草子の作者は誰か。
- (3) 古今和歌集を編集した人物を 1 人あげよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 紫式部 (2) 清少納言 (3) 紀貫之

[問題](2 学期中間)

次の表中の①～⑥にあてはまる語句をそれぞれ答えよ。

書名	著者・編者	内容
(①)物語	(②)	光源氏を主人公とする長編小説
(③)草子	(④)	宮廷生活を巧みにえがいた随筆
(⑤)	(⑥)	天皇の命令でまとめられた和歌集

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 源氏 ② 紫式部 ③ 枕 ④ 清少納言 ⑤ 古今和歌集 ⑥ 紀貫之

[寝殿造など]

[問題](3 学期)

平安時代の貴族が住んでいた住居の建築様式を何というか。

[解答欄]

[解答]寝殿造

[解説]

貴族は、美しい自然を庭園に取り入れた^{しんでんづくり}寝殿造^{ていたく}の邸宅に住んだ。絵画にも日本の風景や人物がえがかれるようになり、^{やまとえ}大和絵と呼ばれた。

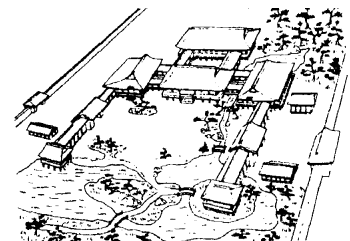
寝殿造
大和絵

※出題頻度：「寝殿造○」「大和絵△」

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の図は、代表的な貴族の住居である。何造と呼ばれるものか。
- (2) 平安時代にさかんにえがかれた絵を何というか。



[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 寝殿造 (2) 大和絵

【】浄土信仰

[浄土信仰]

[問題](1 学期期末改)

次の文章中の①、②に適語を入れよ。

10 世紀半ば、念仏を唱えて阿弥陀如来にすがり極楽浄土へ生まれ変わることを願う(①)信仰がおこり、阿弥陀堂が各地に造られた。右図は、藤原頼通が宇治に造った(②)である。また、奥州藤原氏は平泉に中尊寺金色堂を建てた。



[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 浄土 ② 平等院鳳凰堂

[解説]

平安時代中ごろ、盗賊の横行など社会が乱れた。このころ、^{とうぞく おうこう}シャカの死後 2000 年から末法^{まっぽう}の世になるという末法思想が広まり、阿弥陀如来にすがって念仏を唱えれば極楽浄土に生まれ変わることができるという^{じょうどしんこう}浄土信仰が、不安をつのらせた貴族や庶民の心をとらえた。

^{ふじわらのよりみち}藤原頼通は、この世に極楽浄土のようすを表そうとして、^{うじ}宇治(現在の京都府宇治市)に寝殿造の^{びやうどういん ほうおうどう}平等院鳳凰堂(右図)を建てた。また、奥州藤原氏は^{ひらいずみ}平泉に^{ちゅうそんじこんじきどう}中尊寺金色堂を建てた。

[浄土信仰]

阿弥陀如来, 念仏, 極楽浄土

平等院鳳凰堂(宇治):藤原頼通
中尊寺金色堂(平泉)

(平等院鳳凰堂)



※出題頻度：「浄土信仰◎」「平等院鳳凰堂◎」「藤原頼通○」「中尊寺金色堂△」

[問題](後期中間)

右の建物は、京都府宇治市にある阿弥陀堂で、寝殿造になっている。これについて、次の各問いに答えよ。

- (1) この阿弥陀堂を何というか。
- (2) この阿弥陀堂を建てた貴族の名前を答えよ。
- (3) この阿弥陀堂が造られた背景にはどのような信仰があったか。
- (4) 奥州藤原氏が建てた東北地方の平泉にある阿弥陀堂を何というか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 平等院鳳凰堂 (2) 藤原頼通 (3) 浄土信仰 (4) 中尊寺金色堂

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の建物を何というか。
- (2) (1)を造ったのは藤原氏の誰か。
- (3) (1)は現在の何市にあるか。
- (4) (1)の建物の建築様式は何造になっているか。
- (5) (1)ともっとも関係が深い信仰は何か。
- (6) 中尊寺金色堂を建て、平泉を中心に栄えた一族は何氏か。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)		

[解答](1) 平等院鳳凰堂 (2) 藤原頼通 (3) 宇治市 (4) 寝殿造 (5) 浄土信仰
(6) 奥州藤原氏

[問題](3 学期)

右の仏像は平安時代に作られたものである。この仏像に関する以下の説明文の①～③にあてはまる語句を書け。

この仏像は(①)如来像という。この仏像が作られたころは末法思想という考えが広まっていて、(②)を唱えることによって極楽浄土へ生まれ変われるという(③)信仰が広まった。



[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 阿弥陀 ② 念仏 ③ 浄土

[問題](3 学期)

浄土信仰とはどのような信仰か。「阿弥陀如来」「念仏」「極楽浄土」という語句を使って簡潔に説明せよ。

[解答欄]

[解答]阿弥陀如来にすがり念仏を唱えれば極楽浄土に生まれ変わることができるとする信仰。

【】 武士・院政・平清盛

【】 武士の成長

[武士の発生]

[問題](2学期中間)

次の文中の①，②に適語を入れよ。

10世紀になると武士がおこり，やがて，地方の武士は，家来をまとめて(①)をつくるほどに成長していった。成長した(①)の中でも有力であったのは，天皇の子孫である源氏と(②)氏で，棟梁として他の武士団も率いた。

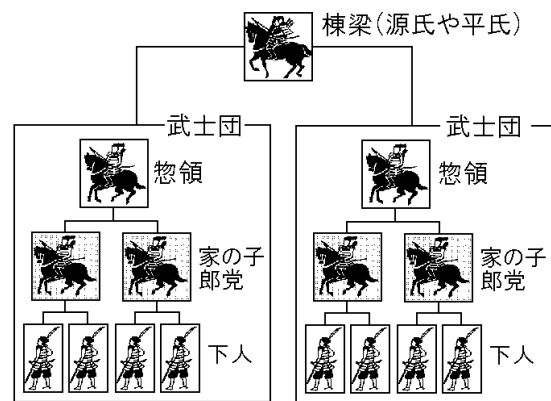
[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 武士団 ② 平

[解説]

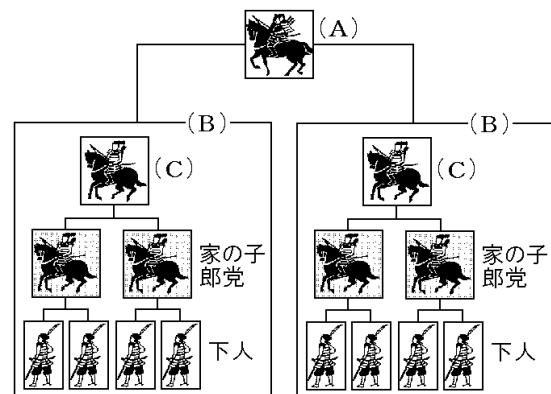
10世紀になると，都や地方では^{ぶし}武士が成長し始めた。武士は，もともとは弓矢や馬などの戦いの技術に優れた都の武官や地方の豪族たちで，朝廷や国府の役人になって，天皇の住まいや役所の^{けいび}警備，犯罪の取りしまりなどを担当するようになった。やがて地方の武士たちは，多くの家来を従えて^{ぶしだん}武士団を作るほどに成長していった。成長した武士団の中でも有力であったのは，天皇の子孫である^{げんじ}源氏と^{へいし}平氏で，^{とうりょう}棟梁として他の武士団も率いた。
※出題頻度：「武士団○」「棟梁△」「源氏△」「平氏△」



[問題](2学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右図の B のように，武士が一族で連合したり，家の子や下人たちを組織してつくったまとまりを何というか。
- (2) B を率いる一族の長である C を何というか。
- (3) いくつかの B を率いた A を何というか。
- (4) A として特に有力だった 2 氏を漢字でその名字を答えよ。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 武士団 (2) 惣領 (3) 棟梁 (4) 源氏, 平氏

[問題](前期期末)

武士と呼ばれるようになった人々について述べた文として誤っているものを、以下の選択肢から1つ選んで、記号で答えよ。

- ア 天皇の住まいや役所の警備を担当した。
- イ 犯罪の取りしまりを行った。
- ウ 地方の武士の中には、武士団を作るものもいた。
- エ 朝廷に従わない悪党とよばれる武士もあらわれた。

[解答欄]

--

[解答]エ

[解説]

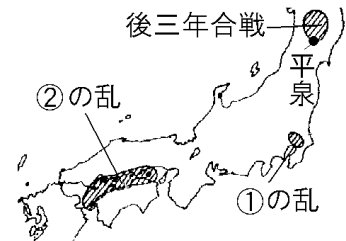
エの悪党は鎌倉時代末期に登場した。

[平将門・藤原純友]

[問題](1 学期期末改)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

関東では、935年に(①)が国府を襲い、自ら新皇(新しい天皇)と名のり、一時期、関東地方の大半を支配した。また、瀬戸内では(②)が海賊を率いて、国府や大宰府をおそった。11世紀の後半には、東北地方で前九年合戦・後三年合戦が起こり、源義家がこれをしずめた。その後、東北地方を支配したのは奥州藤原氏で、平泉を根拠地として栄え、浄土信仰の影響を受けた中尊寺金色堂を建てた。



[解答欄]

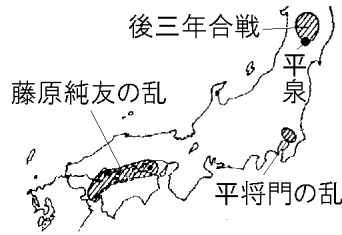
①	②
---	---

[解答]① 平将門 ② 藤原純友

[解説]

10世紀の半ば、東西で武士の反乱が起こった。関東では、935年に^{たいらのまさかど}平将門が国府を襲い、自ら^{しんのう}新皇(新しい天皇)と名のり、一時期、関東地方の大半を支配した。(組み込む(935)大軍平将門の乱) また、瀬戸内では^{ふじわらのすみとも}藤原純友が海賊を率いて、国府や大宰府をおそった。朝廷は、他の武士団の力をかりてこの2つの反乱をようやくしずめることができた。

東北では、蝦夷の子孫である阿倍氏や清原氏が力をのばしていたが、11世紀の後半に、かれらの勢力争いで前九年合戦・後三年合戦が起こった。



[武士の成長]

935年 平将門の反乱
 939年 藤原純友の反乱
 1051年 前九年合戦 } 源義家が
 1083年 後三年合戦 } しずめる
 奥州藤原氏: 平泉, 中尊寺金色堂

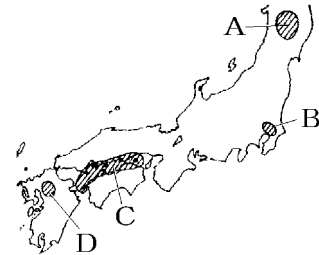
朝廷から派遣された源義家が、関東の武士を率いてこれをしずめたので、源氏の武士団は東日本で大きな勢力となっていた。後三年合戦以降、陸奥・出羽地方を支配したのは奥州藤原氏であった。奥州藤原氏は、平泉を根拠地として栄え、浄土信仰の影響を受けた中尊寺金色堂を建てた。12世紀前半には瀬戸内海の手海賊をしずめた平氏が西日本に勢力をのばした。

※出題頻度: 「平将門◎」「藤原純友◎」「前九年・後三年合戦△」「源義家△」「奥州藤原氏○」「平泉△」「中尊寺金色堂○」

[問題](3学期)

次の①～③の、武士による戦いが起こった地域を右の地図中A～Dからそれぞれ選び、記号で書け。

- ① 平将門の乱
- ② 藤原純友の乱
- ③ 後三年合戦



[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① B ② C ③ A

[問題](1学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 10世紀中ごろ、関東地方で反乱をおこした人物は誰か。
- (2) 10世紀中ごろ、瀬戸内海で海賊を率いて反乱をおこした人物は誰か。
- (3) 11世紀の後半に起こった前九年合戦・後三年合戦をしずめた源氏の棟梁は誰か。
- (4) 後三年合戦の後、ある氏族が東北で勢力をふるった。①この氏族を何というか。②また、この氏族は交易により栄え阿弥陀堂を建てた。この建物を何というか漢字で答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)①
②			

[解答](1) 平将門 (2) 藤原純友 (3) 源義家 (4)① 奥州藤原氏 ② 中尊寺金色堂

[問題](2 学期中間)

次の文中の①～⑦に適語を入れよ。

10 世紀の中ごろ、関東では(①)が、瀬戸内海では(②)が反乱をおこしたが、朝廷は他の武士団の力にたよって、ようやくしずめることができた。11 世紀後半には、東北地方で前九年合戦・後三年合戦が起こった。この争いをしずめた源氏の(③)が東日本に勢力を広げた。その後、東北地方では(④)(地名)を拠点に成長した(⑤)氏が力を持ち、京都の文化を取り入れ金をふんだんに使った(⑥)を建てた。12 世紀前半には瀬戸内海の海賊をしずめた(⑦)氏が西日本に勢力をのぼした。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① 平将門 ② 藤原純友 ③ 源義家 ④ 平泉 ⑤ 奥州藤原 ⑥ 中尊寺金色堂
⑦ 平

[武士と荘園]

[問題](2 学期中間改)

地方の武士の中には荒れ地を開墾して私有地を広げる者が出てきた。彼らは土地にかかる租税を逃れるために、土地を皇族や貴族、寺社などの有力者に寄進して(X)としてもらい、税の免除を受け、自分は名目上荘官になって、有力貴族等に(税よりは少ない)年貢を納めるようになった。国司が支配する土地(公領)でも、武士などが犯罪の取りしまりや年貢の取り立てを任されるようになった。文中の X に適語を入れよ。

[解答欄]

[解答]荘園

[解説]

地方の武士の中には荒れ地を開墾して私有地を広げる者が出てきた。彼らは土地にかかる租税を逃れるために、土地を皇族や貴族、寺社(寺や神社)などの有力者に寄進して荘園としてもらい、税の免除を受け、自分は名目上荘官になって、有力貴族等に(税よりは少ない)年貢を納めるようになった。国司が支配する土地(公領)でも、武士などが犯罪の取りしまりや年貢の取り立てを任されるようになった。

※出題頻度：この単元はたまに出題される。

[問題](2 学期期末)

地方の武士は、館を築いて土地の開発を進め、領地を中央の貴族や寺社に寄進して(X)
とし、その保護を受けて勢力を広げた。

(1) 文中の X に適語を入れよ。

(2) 地方の武士はなぜこのようにしたか。その理由にあてはまるものを次から選べ。

- ア 自分も貴族になるため。
- イ 働く人を増やすため。
- ウ 国司への税を免除してもらうため。
- エ 土地を共同で開墾するため。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 荘園 (2) ウ

【】院政・源氏と平氏

[院政]

[問題](2 学期期末改)

11 世紀後半、藤原氏との関係がうすい後三条天皇は荘園の整理などを行った。その後を継いだ白河天皇は、位を幼い皇子にゆずって上皇になってからも政治の実権をにぎり、(X) 政を行った。白河上皇や、その次の鳥羽上皇は新しい荘園を認める強い力を持ったので、多くの荘園が上皇に寄進された。寺社も多くの荘園を持ち僧兵をかかえて勢力を広げていった。文中の X にあてはまる語を漢字 1 字で書け。

[解答欄]

[解答]院

[解説]

11 世紀後半には、藤原氏などの貴族の荘園が増加していた。1068 年に藤原氏との関係がうすい後三条天皇が即位し、荘園の整理などを行った。

その後を継いだ白河天皇は東国に勢力をもつ源氏と、

西国に勢力をのぼした平氏を用いて、新しい政治を行った。白河天皇は、1086 年に位を幼い皇子にゆずって上皇になってからも政治の実権をにぎり、藤原氏に不満をもつ下級貴族等の支持を受けて、摂政・関白をおさえて院政を行った。白河上皇や、その次の鳥羽上皇は新しい荘園を認める強い力を持ったので、多くの荘園が上皇に寄進された。上皇は寺社を厚く保護したので、寺社も多くの荘園を持ち、武装する僧(僧兵)をかかえて勢力を広げていった。
※出題頻度：「後三条天皇△」「白河上皇○」「院政◎」「天皇が位をゆずって上皇となった後も、政治の実権をにぎるしくみ○」「僧兵△」

[院政]

1068年 後三条天皇 即位
(藤原氏と血縁がうすい)

1086年 白河上皇 が院政 を始める

[問題](3 学期)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

藤原氏との血縁がうすい後三条天皇は、天皇に政治の実権を取り戻そうとした。その後を継いだ(①)天皇は武士を用いて新しい政治を行った。その後、(①)天皇は天皇の位を 8 歳の子にゆずって(②)となり、院と呼ばれる御所に住んだ。そして、院に移ったあとも政治の実権をにぎった。(②)が動かす朝廷の政治を(③)という。(②)は新しい荘園を認める強い力を持ったので、多くの荘園が(②)に寄進された。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 白河 ② 上皇 ③ 院政

[問題](後期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 天皇が位をゆずって上皇となった後も、政治の実権をにぎるしくみを何というか。
- (2) (1)の政治を最初に始めた上皇はだれか。
- (3) (2)の人物の父で、藤原氏と血縁がうすいことから、天皇に政治の実権を取り戻そうとした天皇の名前を書け。
- (4) (2)の上皇や、その次の鳥羽上皇は新しい(①)を認める強い力を持ったので、多くの(①)が上皇に寄進された。上皇は寺社を厚く保護したので、寺社も多くの(①)を持ち(②)(武装した僧)をかかえて勢力を広げていった。文中の①, ②に適語を入れよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)①
②			

[解答](1) 院政 (2) 白河上皇 (3) 後三条天皇 (4)① 荘園 ② 僧兵

[問題](2 学期中間)

院政とはどのような政治か。「天皇」という語を用いて、簡潔に書け。

[解答欄]

--

[解答]天皇が位をゆずって上皇となった後も、政治の実権をにぎるしくみ。

[保元の乱・平治の乱]

[問題](2 学期中間)

次の文中の①, ②に適語を入れよ。

1156 年の保元の乱, 1159 年の平治の乱の 2 つの争いの後, 勢力を広げた平氏の棟梁の(①)は, 1167 年に武士としてはじめて(②)大臣となり政治の実権をにぎった。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 平清盛 ② 太政

[解説]

上皇が力を持つと、それに不満を持つ天皇もあらわれた。崇徳上皇と後白河天皇の対立が起こり、これに藤原氏一族の争いが結びついて、1156 年に、保元の乱が起きた(いいころ(1156)に起こった保元の乱)。

[保元の乱・平治の乱]

1156年 保元の乱 (天皇と上皇の対立)

1159年 平治の乱 (平清盛と源義朝の対立)

1167年 平清盛 が 太政大臣 となる

上皇も天皇も、平氏と源氏の軍を集めて戦った。天皇方が院へ夜討ちをかけ、数時間の戦いで勝った。その結果、後白河天皇方についた^{たいらのきよもり}平清盛と^{みなものよしとも}源義朝が勢力を強めた。しかし、この2人はその後対立を深め、1159年、源義朝が平清盛を討とうとして敗れ、義朝の子^{よりとも}頼朝は伊豆に流された。これを^{へいじ}平治の乱という。戦いに勝った平清盛は、1167年、武士としてはじめて^{だいじょうだいじん}太政大臣となり政治の実権をにぎった。(いちいち無理な(1167)清盛さん)
 ※出題頻度：「保元の乱○」「平治の乱○」「平清盛◎」「太政大臣◎」

[問題](3学期)

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

上皇が力を持つと、それに不満を持つ天皇もあらわれた。崇徳上皇と後白河天皇の対立が起こり、これに藤原氏一族の争いが結びついて、1156年に(①)の乱が起きた。上皇も天皇も、平氏と源氏の軍を集めて戦った。しかし、後白河天皇方が院へ夜討ちをかけ、数時間の戦いで勝った。その結果、天皇方についた(②)と源義朝が勢力を強めた。

ついで、1159年に(③)の乱が起こった。源義朝は(②)を討とうとして敗れ、その子の頼朝は伊豆に流された。こうして、源氏は朝廷での勢力を失った。戦いに勝った(②)は、1167年、武士としてはじめて(④)となり政治の実権をにぎった。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 保元 ② 平清盛 ③ 平治 ④ 太政大臣

[問題](2学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 1156年に起きた朝廷や藤原氏の実権をめぐる争いを何の乱というか。
- (2) (1)の乱に勝利した天皇は誰か。
- (3) (1)の乱で(2)の天皇に協力した源氏と平氏の棟梁は誰か。それぞれ答えよ。
- (4) (3)の源氏と平氏の棟梁同士の対立と、藤原氏一族の対立から1159年に起こった争いを何の乱というか。
- (5) (4)の乱に勝利した武士の棟梁は誰か。
- (6) (5)の人物が、1167年に武士として初めて任命された朝廷の役職は何か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)源氏：	平氏：
(4)	(5)	(6)	

[解答](1) 保元の乱 (2) 後白河天皇 (3)源氏：源義朝 平氏：平清盛 (4) 平治の乱 (5) 平清盛 (6) 太政大臣

【】平清盛の政治

[問題](2 学期中間改)

平清盛は、(X)との貿易にのりだし、瀬戸内海の航路を整え、右図の兵庫の港(大輪田泊)を修築して大型船が直接入港できるようにした。(X)との貿易による利益が平氏の発展をささえた。また、平清盛は、娘を天皇のきさきとし、その子を天皇にして朝廷の中で実権をにぎった。文中の X に適語を入れよ。



[解答欄]

--

[解答]宋

[解説]

平清盛は、兵庫の港(大輪田泊)を整備して、中国の宋との貿易を行った。日宋貿易による利益が平氏の発展をささえた。平清盛は、航海の安全を守るため、厳島神社をたびたび参詣した。

[平清盛の政治]

兵庫の港を整備→宋との貿易

娘を天皇のきさきとし、その子を天皇にして朝廷の中で実権をにぎった。

清盛は、娘を天皇のきさきとし、その子を天皇にして朝廷の中で実権をにぎった。平氏一族で高い官職を独占し、多くの公領や荘園を支配した。そのやり方は貴族とかわらないものであったため、貴族や寺社の反感をかい、地方の武士の中にも不満をいだく者が増えた。



※出題頻度：「平清盛◎」「宋との貿易(日宋貿易)○」「兵庫(地図)○」

「娘を天皇のきさきとし、その子を天皇にして朝廷の中で実権をにぎった△」

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 平治の乱の後、武士として初めて太政大臣についた人物を何というか。
- (2) (1)の人物が行った貿易を何というか。
- (3) (2)の際、日本で使われた港を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 平清盛 (2) 日宋貿易 (3) 兵庫(大輪田泊)

[問題](前期期末)

平清盛について、次のア～オから誤っているものを1つ選べ。

- ア 武士として、初めて太政大臣になった。
- イ 中国の宋と貿易を行った。
- ウ 航路を整え、大阪の港を整備した。
- エ 娘を天皇のきさきとし、その子を天皇にして朝廷の中で実権をにぎった。
- オ 一族で高い官職を独占し、多くの公領や荘園を支配した。

[解答欄]

[解答]ウ

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 1167年に武士としてはじめて太政大臣になったのは誰か。
- (2) (1)は中国との貿易で財をなしたが、当時の中国の王朝は何か。
- (3) (1)が貿易を行うために、①開いた港の名前を書け。②また、その港の位置を図のA～Fから選んで答えよ。
- (4) 瀬戸内海を航行する人々の守り神をまつり、(1)が信仰した神社で、現在は世界遺産となっているものを何というか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)①	②
(4)			

[解答](1) 平清盛 (2) 宋 (3)① 兵庫 ② E (4) 厳島神社

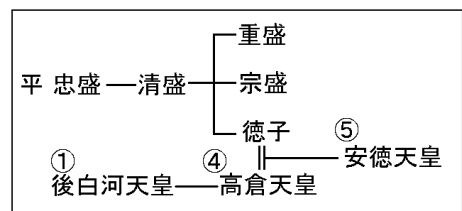
[問題](入試問題)

Bさんは平清盛に関する系図をみつけた。この系図をみると、平清盛は、力をふるったとき、摂関政治を行っていたころの藤原氏とよく似たことを行ったことがわかる。それはどのようなことか。

(埼玉県)

[解答欄]

[解答]娘を天皇のきさきとし、その子を天皇にして朝廷の中で実権をにぎった。



(数字は即位順。後白河天皇と高倉天皇の間に即位した天皇は、この系図では省略しています)

[問題](後期期末)

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

平清盛は娘を(①)のきさきとし、一族で高い官職を独占し、多くの公領や(②)を支配した。そのやり方は貴族とかわらないものであったため、貴族や寺社の反感をかい、地方の武士の中にも不満をいだく者が増えた。こうした中、清盛が後白河上皇の院政を停止させると、源氏を中心とする諸国の武士が兵を挙げた。伊豆に流されていた(③)や、木曾(長野県)の源義仲が挙兵し、源平の争乱が始まった。源頼朝の弟である源義経の活躍もあり、1185年に現在の山口県で起こった(④)の戦いで平氏は滅んだ。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 天皇 ② 荘園 ③ 源頼朝 ④ 壇ノ浦

[解説]

清盛が後白河上皇の院政を停止させると、源氏を中心とする諸国の武士が兵を^あ挙げた。伊豆に流されていた^{みなもとのよりとも}源頼朝や、木曾^{よしなか}(長野県)の源義仲が挙兵し、源頼朝の弟である^{よしつね}源義経の活躍もあり、1185年に現在の山口県で起こった^{だんのうら}壇ノ浦の戦いで平氏は滅んだ。



[源平の争乱]
1180年 源頼朝の挙兵
1185年 壇ノ浦の戦い
源義経が平氏を滅ぼす

※出題頻度：「源頼朝○」「壇ノ浦(地図)○」「源義経○」

【】 総合問題

[問題](要点整理)

次の年表中の①～②②に適語を入れよ。

年代	おもなできごと
794年	貴族や(①)の間で勢力争いが激しくなり、政治が混乱。 →(②)天皇が都を(③)京に移す。
797年	東北地方の(④)を平定するために(⑤)を(⑥)に任命。
801年	(④)の指導者の(⑦)が降伏。
9世紀初め	(⑧)が(⑨)宗を開き、比叡山に延暦寺を建てる。 (⑩)が(⑪)宗を開き、高野山に金剛峯寺を建てる。
894年	(⑫)の意見により(⑬)の派遣を停止(唐のおとろえと往復の危険)。
10世紀初め	中国では、唐が滅び、小国の分立を経て(⑭)が国を統一する。 朝鮮半島では、(⑮)がおこり新羅をほろぼす。
9世紀後半 ～11世紀	藤原氏の(⑯)政治：天皇が幼いときは(⑰)として、成人してからは (⑱)として政治の実権をにぎる。自分の(⑲)を(⑳)のきさきに し、その子を次の(㉑)に立てることで勢力をのぼした。 藤原(㉒)・藤原(㉓)父子のとき、(⑯)政治が全盛。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯
⑰	⑱	⑲	⑳
㉑	㉒		

[解答]① 僧 ② 桓武 ③ 平安 ④ 蝦夷 ⑤ 坂上田村麻呂 ⑥ 征夷大將軍
⑦ アテルイ ⑧ 最澄 ⑨ 天台 ⑩ 空海 ⑪ 真言 ⑫ 菅原道真 ⑬ 遣唐使 ⑭ 宋
⑮ 高麗 ⑯ 摂関 ⑰ 摂政 ⑱ 関白 ⑲ 娘 ⑳ 天皇 ㉑ 道長 ㉒ 頼通

[問題](要点整理)

次の表中の①～⑨に適語を入れよ。

文化	(①)文化：平安時代の貴族たちの、日本の風土にあった文化。 漢字を変形させてできた(②)文字。 (③)の源氏物語, (④)の枕草子, 紀貫之らが編集した(⑤)。 貴族の住居は(⑥)造。
宗教	(⑦)信仰：死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う。 藤原頼通は、宇治に(⑧)を建てる。 (⑨)氏は、中尊寺金色堂を建てる。

[解答欄]

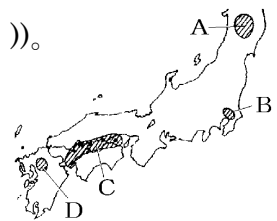
①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨			

[解答]① 国風 ② 仮名 ③ 紫式部 ④ 清少納言 ⑤ 古今和歌集 ⑥ 寝殿 ⑦ 浄土
⑧ 平等院鳳凰堂 ⑨ 奥州藤原

[問題](要点整理)

次の年表中の①～⑭に適語を入れよ。

年代	おもなできごと
10世紀ごろ	都や地方では(①)が成長し始める→(①)団を形成。
935年	(②)が反乱を起こし新皇を名乗る(地図の(③))。
939年	(④)が海賊を率いて反乱を起こす(地図の(⑤))。
11世紀前半	藤原道長・頼通父子のとき、摂関政治の全盛。
1052～1083年	前九年合戦・後三年合戦がおこる(地図の(⑥))。 後三年合戦の後, (⑦)氏が平泉を中心に栄える。
1086年	白河上皇が(⑧)をはじめる。
1156年	(⑨)の乱がおこる。
1159年	(⑩)の乱がおこり, (⑪)が源義朝を破る。
1167年	(⑪)が(⑫)という地位につく。 (⑪)が中国の(⑬)との貿易を行う。
1185年	(⑭)の戦いで平氏が滅びる。



[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭		

[解答]① 武士 ② 平将門 ③ B ④ 藤原純友 ⑤ C ⑥ A ⑦ 奥州藤原 ⑧ 院政
⑨ 保元 ⑩ 平治 ⑪ 平清盛 ⑫ 太政大臣 ⑬ 宋 ⑭ 壇ノ浦

[問題](1 学期期末など)

次の年表を見て，後の各問いに答えよ。

年代	おもなできごと
794 年	都が現在の京都の位置に移される。…A
801 年	東北地方の平定。…B
9 世紀初め	仏教の新しい宗派が日本に伝えられた。…C
894 年	遣唐使の派遣を停止。…D
907 年	唐がほろぶ。…E
936 年	()が朝鮮半島を統一。…F
9 世紀後半 ～11 世紀	藤原氏が政治の実権をにぎる。…G

- (1) 年表中の A について，①この都を何というか。②都を移した天皇は誰か。③都を移した理由を「貴族や僧」「混乱」という語句を使って説明せよ。
- (2) 年表中の B について，①東北地方北部に住んでいた朝廷の支配がおよばない人々を何といったか。②朝廷は①を従わせるために誰を，③何という職に任じて大軍を派遣したか。④朝廷軍と戦った①の指導者は誰か。
- (3) 年表中の C について，次の文中の①～④に語句を入れよ。
 - ・(①)は，比叡山に延暦寺を建て，(②)宗を開いた。
 - ・(③)は，高野山に金剛峯寺を建て，(④)宗を開いた。
- (4) 年表中の D について，①遣唐使を停止することを進言した人物は誰か。②遣唐使を停止することを訴えた理由を「唐」「危険」という語句を用いて，説明せよ。
- (5) 年表中の E について，唐が滅んだ後，中国は多くの国に分かれて乱れていたが，10 世紀半ばすぎに中国を統一した王朝名を書け。
- (6) 年表中の F の()内に適する国名を書け。

(7) 年表中の G について、次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

藤原氏は他の有力な貴族をたくみにしりぞけて、勢力をのぼした。そして、天皇が幼いときには(①)、成長してからは(②)という職について、政治の実権をにぎるようになった。このような政治を(③)政治という。(③)政治は、(④)とその子の(⑤)のころ、もっともさかんとした。

(8) 年表中の G について、藤原氏はどのようにして勢力をのぼしたか。「娘」「天皇」「きさき」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

(1)①	②		
③			
(2)①	②	③	④
(3)①	②	③	④
(4)①	②		
(5)	(6)	(7)①	②
③	④	⑤	
(8)			

[解答](1)① 平安京 ② 桓武天皇 ③ 貴族や僧の間で勢力争いが激しくなり、政治が混乱したため。(2)① 蝦夷 ② 坂上田村麻呂 ③ 征夷大將軍 ④ アテルイ (3)① 最澄 ② 天台 ③ 空海 ④ 真言 (4)① 菅原道真 ② 唐のおとろえと往復の危険のため。(5) 宋 (6) 高麗 (7)① 摂政 ② 関白 ③ 摂関 ④ 藤原道長 ⑤ 藤原頼通 (8) 自分の娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇に立てることで勢力をのぼした。

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 平安時代半ばの貴族たちは、唐風の文化をふまえながらも、日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化を生み出していった。これを何文化というか。
- (2) 漢字を変形させて、日本語の発音を表せるようにくふうした文字を何文字というか。
- (3) 紫式部が書いた長編小説は何か。
- (4) 清少納言が書いた随筆は何か。
- (5) 紀貫之らが編集した和歌集は何か。
- (6) 平安時代の貴族が住んだ美しい自然を庭園に取り入れた邸宅の建築様式を何造というか。

(7) 右の建物は、京都府宇治市にある阿弥陀堂である。

①何という建物か。②この建物を建立した貴族の名前を答えよ。



(8) (7)の建物は何という信仰の影響を受けているか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)①	②
(8)			

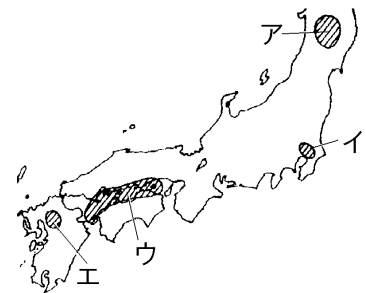
[解答](1) 国風文化 (2) 仮名文字 (3) 源氏物語 (4) 枕草子 (5) 古今和歌集
(6) 寝殿造 (7)① 平等院鳳凰堂 ② 藤原頼通 (8) 浄土信仰

[問題](後期期末など)

次の年表を見て、後の各問いに答えよ。

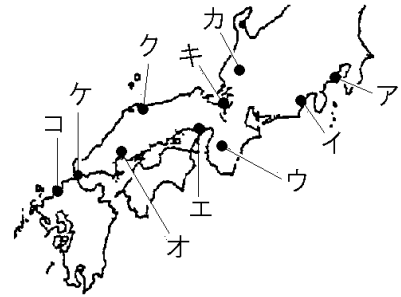
年代	おもなできごと
10世紀ごろ	都や地方では武士が成長し始める。…A
935年	()が国府を襲い、自ら新皇と名のつた。…B
939年	()が海賊を率いて、国府をおそった。…C
11世紀後半	前九年合戦・後三年合戦がおこる。…D
1086年	()天皇が上皇となった後も政治の実権をにぎる。…E
1156年	上皇と天皇の対立などで、内乱がおこる。…F
1159年	平氏と源氏の争いから内乱がおこる。…G
1167年	()が政治の実権をにぎる。…H
1185年	()の戦いで平氏が滅びる。…I

- 年表中のAについて、武士が一族で連合したり、家の子や下人たちを組織してつくったまとまりを何というか。
- 年表中のBについて、①()に適する人物名を答えよ。
②この乱がおこった場所を右の地図中のア～エから選べ。
- 年表中のCについて、①()に適する人物名を答えよ。
②この乱がおこった場所を右の地図中のア～エから選べ。
- 年表中のDについて、①この合戦がおこった場所を右の地図中のア～エから選べ。②朝廷から派遣されてこの戦乱をしずめた源氏の棟梁の名前を答えよ。
- 年表中のDの後、ある氏族が平泉を根拠地として勢力をふるった。①この氏族を何というか。②また、この氏族は交易により栄え阿弥陀堂を建てた。この建物を何というか。



- (6) 年表中の E について、①()に適語を入れよ。②このような政治を何というか。
 (7) 年表中の F の乱を何というか。
 (8) 年表中の G の乱を何というか。

- (9) 年表中の H について、①()にあてはまる人物名を答えよ。②①の人物が 1167 年に就任した朝廷の役職は何か。③①の人物が貿易を行った中国の王朝名を書け。④①の人物が貿易をするために整備した港を右の地図中のア～コから 1 つ選べ。



- (10) H の人物は、朝廷の中で実権をにぎるためにどのようなことを行ったか。「娘」「きさき」という語句を使って答えよ。
 (11) 年表中の I について、①()に適する地名を答えよ。②また、その場所を右の地図中のア～コから 1 つ選べ。

【解答欄】

(1)	(2)①	②	(3)①
②	(4)①	②	(5)①
②	(6)①	②	(7)
(8)	(9)①	②	③
④	(10)		
(11)①	②		

【解答】(1) 武士団 (2)① 平将門 ② イ (3)① 藤原純友 ② ウ (4)① ア ② 源義家
 (5)① 奥州藤原氏 ② 中尊寺金色堂 (6)① 白河 ② 院政 (7) 保元の乱 (8) 平治の乱
 (9)① 平清盛 ② 太政大臣 ③ 宋 ④ エ (10) 娘を天皇のきさきとし、その子を天皇にして朝廷の中で実権をにぎった。 (11)① 壇ノ浦 ② ケ

【FdData 中間期末製品版のご案内】

詳細は、[\[FdData 中間期末ホームページ\]](#)に掲載 ([Shift]+左クリック→新規ウィンドウ)

◆印刷・編集

この PDF ファイルは、FdData 中間期末を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないように設定しております。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 中間期末の特徴

中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は、実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800~2100 ページと豊富な問題を収録しているため、出題傾向の 90%以上を網羅しております。

FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは、「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受けた今回の期末試験では、ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として、塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ、成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは、印刷はできませんが、製品の全内容を掲載しており、どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし、FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を、鉛筆を使って一問一問解き進むことで、大きな学習効果を得ることができます。さらに、製品版は、すぐ印刷して使える「問題解答分離形式」、編集に適した「問題解答一体形式」、暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので、目的に応じて活用することができます。

※[FdData 中間期末の特徴\(QandA 方式\)](#) ([Shift]+左クリック→新規ウィンドウ)

◆FdData 中間期末製品版(Word 版)の価格(消費税込み)

※以下のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると、新規ウィンドウが開きます

[社会地理](#)、[社会歴史](#)、[社会公民](#)：各 7,800 円(統合版は 18,900 円) ([Shift]+左クリック)

[理科 1 年](#)、[理科 2 年](#)、[理科 3 年](#)：各 7,800 円(統合版は 18,900 円) ([Shift]+左クリック)

[数学 1 年](#)、[数学 2 年](#)、[数学 3 年](#)：各 7,800 円(統合版は 18,900 円) ([Shift]+左クリック)

※Windows パソコンにマイクロソフト Word がインストールされていることが必要です。(Mac の場合はお電話でお問い合わせください)。

◆ご注文は、メール(info2@fdtext.com)、または電話(092-811-0960)で承っております。

※[注文→インストール→編集・印刷の流れ](#)、[※注文メール記入例](#) ([Shift]+左クリック)

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtext.com Tel : 092-811-0960